



あいうえおたより

令和3年9月

〒130-0002 墨田区業平 3-9-2

TEL 6658-4417 FAX 6658-4418

日中はまだ、夏と変わらず蒸し暑い日が続いていますが、ギラギラと照り付けていた太陽は秋の優しい日差しに変わりつつあるようです。8月は夏ならではの活動をたくさん行うことができました。0歳児クラスの子どもたちは室内で沐浴をして汗を流したり、たらいに水や氷を入れて感触に親しみました。1歳から5歳児クラスの子どもたちは、金魚すくいや水風船、水鉄砲をしたり絵の具やクレップ紙を用いて色水遊びをしたりと思切り水遊びを楽しみました。泡遊びでは、液体タイプや泡で出るタイプが主流のためか、石鹸から泡をたてるのが珍しかったようです。石鹸をネットに入れてこすり、段々と泡になっていく様子を見て「うわー！あわになった！」と喜んでいました。糊の制作を行う際に使用する糊雑巾や自身の衣服を洗い、綺麗になるよう一生懸命こする姿が見られました。また、「お祭りごっこ」では幼児クラスの子どもたちが中心となり、商品やお金、提灯を作ったり、盆踊りの練習をしたりと準備段階から当日を楽しみにしていることが伝わってきました。お店屋さんやお客さん役を通じて「いらっしゃいませ。」「これください。」等、お金と商品をやり取りするを経験したり、やり方を教えてあげる、持ちやすいように商品を袋に入れてあげる等、相手の立場を考えた「思いやり」の姿をたくさん見ることができました。保育園の前にあります居宅介護施設「まいほ一む墨田」さんと ZOOM を通じて交流を行った際に、くじ引きをプレゼントしていただき、降園時に保護者の方と一緒にくじ引きをしていただきました。地域のお祭りがなかなか開催できない状況ではありますが、ほんの一瞬でも子どもたちが保護者の方と一緒に、お祭り気分を味わうことができたら嬉しく思います。今後も制約のある状況は続くと思われませんが感染対策を取り入れながら子どもたちが様々な経験ができる活動を取り入れていきたいと思えます。

園長 前島記子

<10月9日の運動会について>

新型コロナウイルス感染症の拡大予防について、園にて話し合いを重ねた結果、大変申し訳ありませんが、以下のように対応させていただきます。

・0、1、2歳児クラスの運動会への参加は中止とさせていただきます。

日常の中でクラス毎に運動遊びを楽しむ等、代替案を検討中です。

・月組には「保育園生活最後の運動会を経験させてあげたい」花組と星組には「月組を応援して欲しい。かっこいい姿を見て憧れの気持ちを持って欲しい」という思いから幼児クラスのみ参加の運動会を開催させていただきます。(業平小学校の体育館で実施予定)なお、感染症予防のため、保護者の方の参加は各ご家庭、花組・星組は1名 月組は2名とさせていただきます。ご理解、ご協力の程、何卒宜しくお願ひ申し上げます。また、社会情勢によってはさらなる縮小、延期、中止もあり得ますことをご了承下さい。



9月の保育



- ・ 戸外散策や公園で、草花や虫に興味を持ち目で追う。また、積極的に触れる。
- ・ 戸外でも歩行や伝い歩き、ハイハイ等で活発に探索を楽しむ。



<先月の子どもの様子>

先月は、雨の日や涼しい日もあり、水遊びやシャワーができない期間もありましたが、暑かった日には外での水遊びも数回行うことができました。室内でも氷遊びやフォンガーペインティング等、夏ならではの遊びを存分に楽しむことができました。また、室内で過ごすことが多かった機会に、小麦粉粘土や片栗粉粘土、氷や寒天、スポンジ等、感触遊びを多く取り入れました。感触遊びは、様々な素材に触れることで指先の運動機能や五感が刺激されます。そして最初は「なんだろう？」と慎重になり触れなかった子ども、“経験”を重ねることで次第に興味を持ち積極的にようになりました。体調面では、発熱や咳、鼻水等の症状での欠席もありましたが、後半は体調も回復して全員揃う日がほとんどでした。8月から新しいお友達も仲間入りしています。一人遊びだったのが少しずつお友達と関わる姿も見られるようになってきているので、保育士等が仲立ちをしながら、お友達と一緒に楽しさを感じられるようにしていけたらと思います。

- <お楽しみ>
- ・ 保育士等と一緒に滑り台やブランコ、スプリング遊具等で遊ぼう！
 - ・ 戸外へ出て季節や秋の自然を五感で感じよう！

- <目標>
- ・ 秋の自然に触れ、草花や虫に興味を持つ。
 - ・ 野菜スタンプを使い制作に取り組む。



<先月の子どもの姿>

夏になり室内遊びが増え、氷遊びや寒天遊び等の様々な感触遊びを楽しみました。氷遊びでは、氷の中に玩具を入れたり水風船を凍らせたりした物に触れてみました。人差し指で少しずつ触っている子や顔に近づけて「つめたーい！！」と嬉しそうに持ったりしている子がいました。また、氷が少しずつ溶けていく様子を集中して見ている子もいました。寒天遊びでは、初めて見る寒天に驚いていましたが、興味を持って覗き込んで不思議そうに眺めていました。赤や青や黄の3色の寒天をコップに入れ渡すと、怖がることなく沢山触っている子やジュースに見立てて友だち同士で「かんぱーい！」と言って楽しむ姿が見られました。今月は少しずつ涼しくなり散歩も再開する予定です。手繋ぎ歩行等をして散策を楽しみたいと思います！

- <お楽しみ>
- ・ 野菜スタンプを用いてお月見の制作を楽しもう！
 - ・ 手繋ぎ歩行をしながら公園に向かってみよう！



- <目標>
- ・ 残暑の疲れや気温差に留意し健康で快適に過ごす。
 - ・ 戸外や散歩を通して身近な自然に親しむ。



<先月の子どもの姿>

暑い日が続いていますが、暑さに負けることなく、子ども達は元気いっぱい水遊びや氷遊び、泡遊びなど夏ならではの感触遊びを楽しんでいます。特に子ども達に人気があった泡遊びでは、タライの中の水を身体全体を使ってかき混ぜて上手に泡立てることができました。だんだんと増えてくる泡に大興奮な様子で「すごいいっぱいあわができたよ」と保育者に伝えたり、両手で泡を掬ってふーっと飛ばしたりして思い思いに泡の感触を楽しんでいました。また、泡立てたタライの中に洋服を入れて洗濯ごっこを行うと保育者の手の動きを真似して、自分たちで「ごしごししゅっしゅ」と言いながら一生懸命にズボンを綺麗にしようと張り切っていました。遊びの中に取り入れることで楽しみながら洗濯を身近に体験することができ、綺麗になった洋服を見て満足そうな表情をする子どもたちがとても可愛らしかったです。今後も遊びの中で様々なことを身近に感じる事が出来るような活動を取り入れ、子どもたちと一緒にたくさんの体験をしていきたいと思っています。

- <お楽しみ>
- ・ にじみ絵に挑戦しよう！
 - ・ 運動会ごっこを楽しもう！



<目標>

- ・約束事を守りながら遊びや活動を楽しむ。
- ・1日の流れが分かり、身の回りの事を自分で行う。
- ・身近な秋の自然に興味を持つ。

<先月の子どもの姿> 先月は水遊びの他にもじゃんけん列車やカードめくり等の集団遊びや楽器遊び、絵の具を使用した制作等をして過ごしています。集団遊びではルールをしっかりと理解しながら遊びに参加する事が少しずつ出来るようになってきました。自分のチームが負けてしまうと「くやしい!」「まけちゃった…」と悔しい表情を見せる子もいます。しかし、年上児が「つぎはこうしよう!」等と作戦を立て、無事勝つ事が出来ると「やったー! かった!」と満面の笑みで喜ぶ姿がとても可愛らしいですよ。今後も年上児と一緒に様々な集団遊びを楽しんでいきたいと思います。26日には楽しみにしていたお祭りごっこがありました。当日は年上児とペアになり、様々なお店を回りました。くじ引きで当たった景品で遊んだり、制作コーナーでうちわに絵を描いたり等、最後まで楽しんでいましたよ。今月は運動会に向けての活動が増えていきます。体調管理に十分気を付けながら元気一杯に身体を動かしていきたいと思います。

<お楽しみ>

- ・秋の自然探索を楽しもう!
- ・様々な動物になりきって皆で競争しよう!



<目標>

- ・身の回りの事を自分で行いながら、健康や安全の習慣を身に付ける。
- ・季節の移り変わりを感じ、自然に興味を持つ。
- ・友だちとの関わりを広げ、共通の目的を持って集団で活動する事を楽しむ。

<先月の子どもの姿> 水遊びでは、水鉄砲や水車等、様々な玩具を用いて遊びを楽しみました。玩具を使用する際には、使い方をすぐに保育士等に聞くのではなく、「こうかな…?」と試行錯誤しながら遊んでいました。使い方が分かると、「〇〇がおしえてあげる!」と友だちに声を掛けたり、「どうしてここにみずをいれると、くるくるまわるんだろう?」と疑問を持ったりする姿が見られましたよ。室内では、じゃんけん列車や椅子取りゲーム、ハンカチ落とし等の集団遊びを楽しみました。ルールを意識しながら遊ぶ事が出来るようになってきており、元々あるルールに加えて、「こうしたらどう?」とアイデアを出してくれる事もありますよ。また、お祭りごっこに向けて提灯やアイスクリーム、景品の時計等の制作を行いました。自分たちで一生懸命準備をした分、当日をとても楽しみにしていました。お祭りごっこを通して、普段関わりが少ない異年齢児とも沢山関わりを持つ事が出来ましたよ。まだまだ暑さが続きますが、水分補給や休息をしっかりと摂りながら過ごしていきたいと思います。

<お楽しみ>

- ・音楽に合わせて、皆でリズム体操を楽しもう!
- ・涼しい日には散歩に出掛け秋の自然を見つけよう!



<目標>

- ・季節の変化や活動に応じた過ごし方を知り、見通しを持って行動する。
- ・様々な経験を通して、自分の気持ちをコントロールしながら生活したり遊んだりする。
- ・身近な自然に触れながら遊ぶ中で夏から秋への季節の変化に、興味や関心を持つ。

<先月の子どもの姿> 先月は水遊びや集団遊び、お祭りごっこの制作等をして過ごしています。また、昨年度の卒園生へ暑中見舞いの手紙を送りました。「〇〇ちゃん、お元気ですか?」「保育園ではお祭りごっこの準備やソーラン節の練習をして楽しんでいます。」等と1文1文丁寧に書きました。文章の見本は保育士等が用意していたのですが、見本をそのまま真似るだけでなく、「あえなくてさみしいです。」等と自分で文章を付け加えながら書く姿が見られましたよ。次々に卒園生から返事が届いたので、皆で読みました。「はやくあいたいな〜!」「しょうがっこうたのしそうだね!」と嬉しそうに話していました。そして待ちに待っていたお祭りごっこでは最後まで元気一杯にお店屋さんを行ってくれました。乳児クラスの友だちが来ると目線を合わせてやり取りをしたり、優しく声を掛けてあげたり等、今まで以上に年上児らしい姿が見られました。また、盆踊りではまいほ一む墨田さんとZOOMを繋いで交流を行いました。おじいちゃんおばあちゃんの顔が映ると「あ! うつつた!」「こんにちは!」と嬉しそうに挨拶をしていましたよ。今月は運動会の練習や制作等、様々な活動がありますが、水分補給や休息を十分に摂りながら元気に過ごしていきたいと思います。

<お楽しみ>

- ・秋の自然物を使って制作を楽しもう!
- ・皆で心を1つにしてソーラン節を踊ろう!



9月ほけんたより

9月9日は「救急の日」です。ご家庭での事故やけがへの対応は万全でしょうか。小さいお子さんはまだ何が危険かを予測することができず、好奇心旺盛で怖いもの知らずです。大人が安全な環境を整えてあげましょう。

<家の中の事故を防ぎましょう>

子どもにとって安心して過ごせる家の中が、事故の危険が多い場所だという事をご存じですか。0~6歳の子どもの事故の約40%は家の中で起こっています。家の中で起こる事故はさまざまですが特に命にかかわるものは**窒息**です。0歳児が圧倒的に多いものの1歳児、2歳児もゼロではありません。家の中を安全・安心な場所にするためにもう一度チェックしましょう。

子供の口の大きさは
約4cm

トイレットペーパーの芯の直径とほぼ同じ
直径 約4cm

誤飲チェッカー
直径 39mm

誤飲チェッカーの中に隠れるものは飲み込む危険があります。

小さいものはきちんと管理しましょう
3歳の子どもの口の大きさは約4センチ（トイレットペーパーの芯の大きさ）。これより小さなものは、子どもの手の届かないところに保管しましょう。ボタン電池、たばこ、薬、コイン、おもちゃのパーツなど。身近なもので飲み込むと危険なものは意外とたくさんあります。

キッチン
炊飯器や電気ポットなどの調理器具によるやけどが多い場所です



リビング
ソファやベビーベッドから落ちたりたばこを飲み込んだりといった事故があります。



浴室
入浴中にちょっと目を離したすきにおぼれるなどの水の事故があります。



ベランダ
台に上って手すりを超える事故が起こります。危険な物がないか確認しましょう。

アッホナイ!



救急箱を準備しましょう!

- ・中身は年に一度は点検し、期限切れのものは新しいものに交換しましょう
- ・使用期限の書いてある箱と添付文書は薬と一緒に保管しておきましょう
- ・子どもの手の届かない場所に保管しましょう
- ・常備薬は使用頻度の高い、ご家庭にあったものを準備しましょう



☆9月の行事予定☆

- 1日(水) 引き取り訓練
- 6日(月) 身体測定
- 14日(火) 0歳児健診
- 16日(木) 誕生会